

アール・ブリュットに関するアンケート結果

県では、アール・ブリュット作品の魅力を県内外に広く伝えるため、企業、団体等に御協力いただき、アール・ブリュット作品の展示およびその魅力発信に資する活動を行っています。

そこで、アール・ブリュットの現在の認知度を測るとともに、来年度以降の効果的な発信方法を検討する参考とするため、アンケートを実施しました。

★調査時期：平成28年12月

★対象者：県政モニター395人

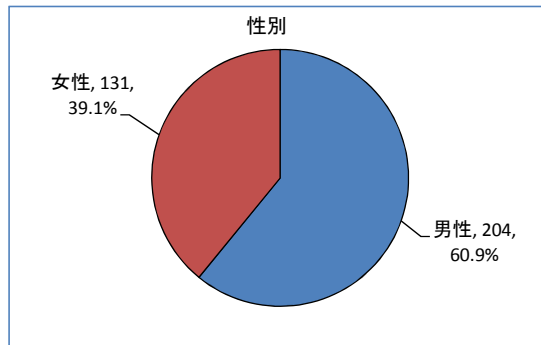
★回答数：335人（回収率84.8%）

★担当課：文化振興課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

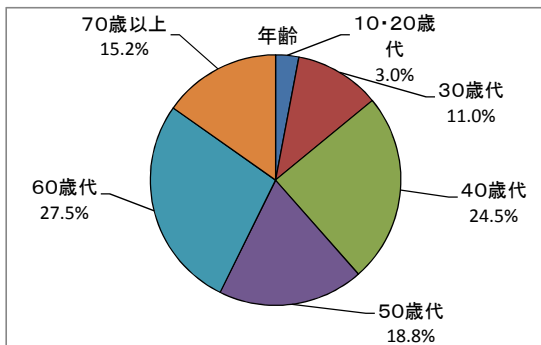
【性別】

項目	人数(人)	割合(%)
男性	204	60.9
女性	131	39.1
合計	335	100.0



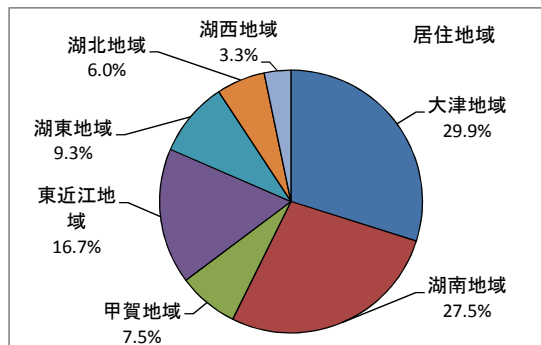
【年齢】

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	10	3.0
30歳代	37	11.0
40歳代	82	24.5
50歳代	63	18.8
60歳代	92	27.5
70歳以上	51	15.2
合計	335	100.0



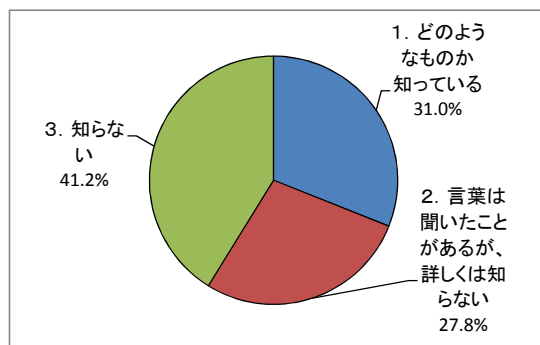
【居住地域】

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	100	29.9
湖南地域	92	27.5
甲賀地域	25	7.5
東近江地域	56	16.7
湖東地域	31	9.3
湖北地域	20	6.0
湖西地域	11	3.3
合計	335	100.0



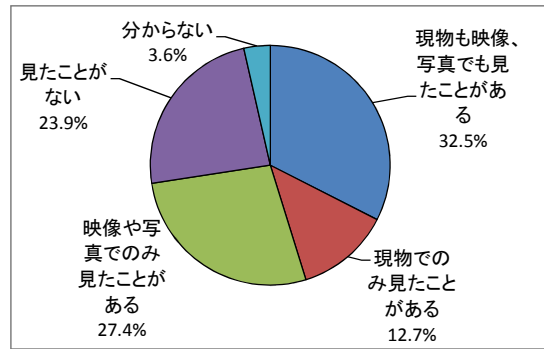
【問1】アール・ブリュットを知っていますか。(回答チェックは1つだけ)(n=335)

項目	人数(人)	割合(%)
1. どのようなものか知っている	104	31.0
2. 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	93	27.8
3. 知らない	138	41.2
合計	335	100.0



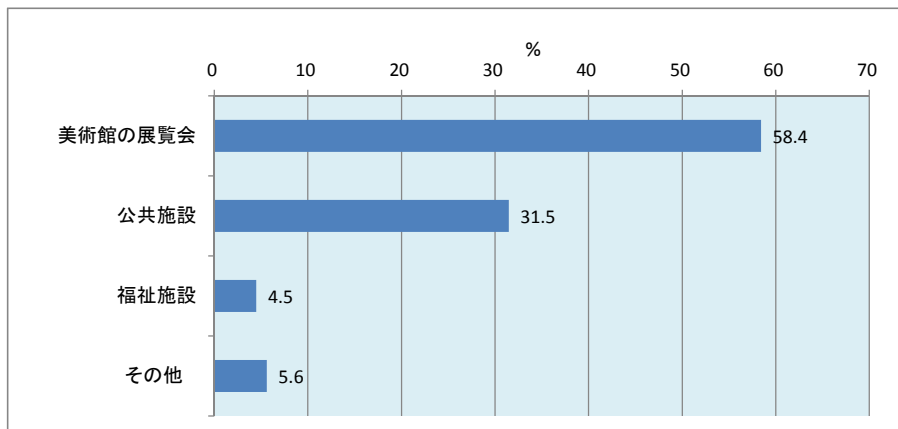
【問2】※問1で「1. どのようなものか知っている」または「2. 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない」と回答された方におたずねします。
 アール・ブリュット作品をご覧になったことがありますか。(回答チェックは1つだけ)(n=197)

項目	人数(人)	割合(%)
現物も映像、写真でも見たことがある	64	32.5
現物でのみ見たことがある	25	12.7
映像や写真でのみ見たことがある	54	27.4
見たことがない	47	23.9
分からない	7	3.6
合計	197	100.0



【問3】※問2で「1. 現物も映像、写真でも見たことがある」「2. 現物でのみ見たことがある」と回答された方におたずねします。アール・ブリュット作品(現物)をどこでご覧になりましたか。(回答チェックはいくつでも)(n=89)

項目	人数(人)	割合(%)
美術館の展覧会	52	58.4
公共施設	28	31.5
福祉施設	4	4.5
その他	5	5.6
回答者数	89	

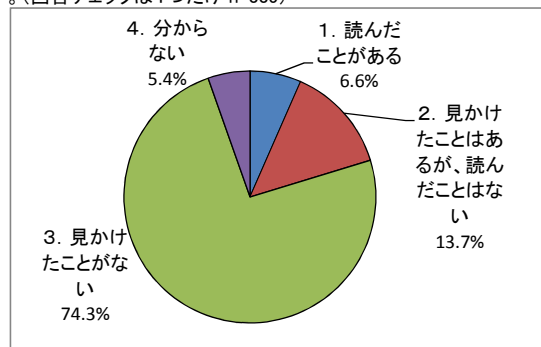


【問4】※問2で「1」「2」「3」と回答された方におたずねします。
アール・ブリュット作品をご覧になっていかがでしたか。感想等をお聞かせください。(任意)(抜粋)

- ・もっと世間の皆さんに知ってもらいたいと思います。
- ・初めての作家、作品に出会った時には、ドキリとするインパクトがある。それは全てのアール・ブリュットに共通の特徴です。作品はあくまで嗜好の範囲で楽しむものであれば、好まれる方に評価を得て、作品としての存在価値はあると考えます。故に、純然たる芸術と肩を並べるには少し問題があるように、いつも見てしまい、それを超越する作品にまだあっていません。偉そうな感想を書き申し訳ありません。率直な感想です。
- ・公開場所を増やしてほしい(地方の図書館や公民館など)
- ・見たのは、展示会でしたが、日常的に触れられるような常設の展示が図書館などにあれば良いのと思いました。
- ・現物も見た方が、絶対いいです。筆使いや指の跡など迫力が伝わります。子供と見に行きましたが、小学生の子供が無言で引き込まれる作品が何点もありました。
- ・心の奥から湧き上がってくる生命の動きを感じた。
- ・まるで火山の噴火のような、あふれでる生命の息吹とパワーに圧倒されました。そのあといい意味で洗練されてない、計算のないありのままの芸術に魅了されました。
- ・作品の表現が特徴があり顕著に気持ちが出ていて気持ちが引き込まれる。絵画の色使いは激しいものがある。親しみを感ずる。
- ・自由で独創的な作品が多いが作品を評価されている人のこじつけ的な評価があるように思います。
- ・障害者の方々の、生き生きとした作品、また繊細なタッチの作品などに、驚き、また感動した。
- ・細部にわたって細かに丁寧に根気よく描かれていて、気の遠くなるような絵画、陶芸作品を見たことがあります。本当に感激しました。
- ・素人なので何をどう評価するかわかりませんが、滋賀県が芸術に力を入れてる事をうれしく思います。身近に芸術があるのは子供にとっても良い環境だと思います。
- ・見に行きたいが、場所的に遠方のため機会がない。展示会場を県内「一円」にしてほしい。高島市でも展示してもらえませんか。
- ・斬新な感覚が新鮮でよかった。今までの芸術作品の感覚と違うのが良かった。また一方で、なじめなかった。
- ・芸術品を評価できるほどの知識も経験もありませんが、素朴な作品が多い中で、時には何かを強烈に訴えかける作品に興味を覚えました。
- ・県内のある施設で初めてアール・ブリュットを目にし、思うままに表現された作品に感銘を受けました。その後、県庁本館の階段の踊り場にある作品、福祉施設にある作品、ボーダレスアートミュージアムNO-MA、アメニティーフォーラムなど数々の場所でアール・ブリュット作品を鑑賞しました。独特で気が遠くなりそうなくらい細かい作品に力強さを感じました。
- ・個性的で面白いとは思いましたが芸術性に好みがあればあまり好きではない。
- ・もっと身近に展示する企画があれば良いなと感じます。
- ・自分の個人的な感覚とは合わないが、中にはいいものがある。
- ・あらゆる面で神経が研ぎ澄まされているとも言うのか、自由な誰の影響も受けていない芸術性を感じました。糸賀先生の地道な努力に感銘し、滋賀県の誇りに思っています。

【問5】県では、アール・ブリュット作品や、作品を鑑賞できる場所・創作現場を紹介する冊子『アール・ブリュットガイドブック』を発行し、県内各地で配布をしています。この冊子をご覧になったことはありますか。(回答チェックは1つだけ n=335)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 読んだことがある	22	6.6
2. 見かけたことはあるが、読んだことはない	46	13.7
3. 見かけたことがない	249	74.3
4. 分からない	18	5.4
合計	335	100.0

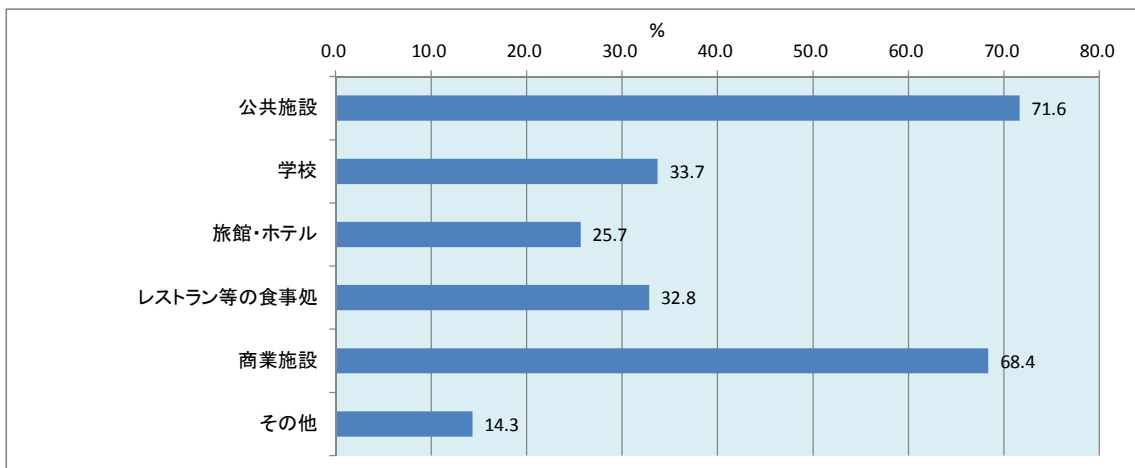


【問6】※問5で「1. 読んだことがある」と回答された方におたずねします。
『アール・ブリュットガイドブック』の感想をお聞かせください。(任意)(抜粋)

- ・まとまった形で紹介していただいているので大変分かりやすい。
- ・綺麗にまとまっているが、作品に暗いものが多く、あまり好みではなかった。
- ・写真もいいが、やはり実物を見て欲しいと思った。
- ・的確にアール・ブリュットを紹介していると思いました。
- ・分かりやすい内容であるが、知られていないのでまずは学校で教えてほしい。
- ・「感動」の一言です。
ある女性が粘土で作り続けているという「まさとさん」とも微笑ましく思いました。
ある男性が、いつも道で拾ってくる素材を使って作るという作品からは発想の豊かさを感じました。
この小冊子、もっともっと配布してほしいと思います。
- ・幅広く紹介してある。作品も冊子自体も美しい。
- ・ガイドブックそのものが、手に取りにくい、手になじみにくい。
- ・様々な作品が載ってある冊子だったと思うのですが、個性溢れた作品が多いと思いました。
- ・冊子を読んでもその人が作った作品の想いが感じられました。写真も載っているので記念に持って帰りました。
- ・非常に綺麗な作品が多く見られた。
- ・この冊子を各町の図書館、博物館、ホールに置いてください。

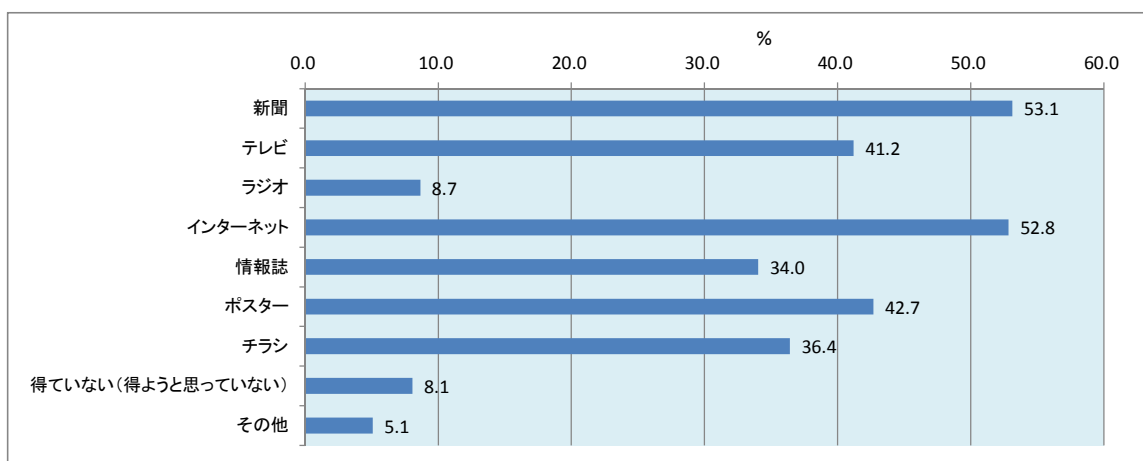
【問7】県では、より多くの県民の皆様にあール・ブリュット作品に触れていただけるよう、県内各地でのアール・ブリュット作品の展示を行っています。
アール・ブリュット作品の魅力をより多くの方に知っていただくためには、どのような場所に作品の展示があるとよいと思われますか。(回答チェックはいくつでも)(n=335)

項目	人数(人)	割合(%)
公共施設	240	71.6
学校	113	33.7
旅館・ホテル	86	25.7
レストラン等の食事処	110	32.8
商業施設	229	68.4
その他	48	14.3
回答者数	335	



【問8】普段、展覧会等の美術情報をどこから得られますか。
(回答チェックはいくつでも)(n=335)

項目	人数(人)	割合(%)
新聞	178	53.1
テレビ	138	41.2
ラジオ	29	8.7
インターネット	177	52.8
情報誌	114	34.0
ポスター	143	42.7
チラシ	122	36.4
得ていない(得ようと思っていない)	27	8.1
その他	17	5.1
回答者	335	



【問9】その他、滋賀県におけるアール・ブリュットの取組について、ご提案やご意見等がありましたらお聞かせください。(抜粋)

- ・ 詳細がわからない。県に窓口があるのか？定期的に展覧会等が開催されているのか？購入したい場合など、色々な事を発信してほしい。
- ・ 障がい者の発想やイメージには独特のものが、その表現に触れられる機会はとても大事だと思います。公共施設に置かれるのもいいですが、駅などより多くの人の目に触れる場所に設置されるのもよいかと思います。
- ・ まだ横文字に慣れてない年代は関心が薄いか、言い慣れないと言葉そのものが難しく感じる。

- ・ まだまだ 知る人が少ないと思われるので、学生を中心に、触れる機会を作るべきではないでしょうか。